次世代ものづくり基盤技術産業展
TECH Biz EXPO 2011 あす開幕

131社・団体が名古屋に集結
10月19日から22日まで

次世代のモノづくりを展望する「次世代ものづくり基盤技術産業展TECH Biz EXPO2011」が10月19日、ポートメッセなごや3号館（名古屋市港区）を会場に開催される。会期は10月22日までの4日間。主催は名古屋国際見本市委員会。会期中4万人の入場が見込まれている。開場時間はすべての開催日が10時から17時。

震災や急激な円高により、メーカーの競争力が一段と低下し、製造業の海外移転が加速する懸念が強まっている。国内産業の空洞化が大きな問題となり、日本のモノづくりは大きな岐路に立っているといっても過言ではない。製造業は他国に負けない付加価値の高い製品や、それを実現する加工技術力の高度化が求められている。

こうした中、開催される同展は、次世代自動車、航空宇宙産業、新エネルギー、医療福祉機器などといった次世代のモノづくりに不可欠の最新加工技術や製品が一堂に集結するため、新技術・製品の開発や製造現場の効率化のヒントを得る場として期待されている。

主な出展分野は微細切削・研磨加工、表面改質・処理、レーザー加工、異種材料接合などの加工技術や精密・3次元測定器などの検査試験機器、省エネルギー機器、環境対応機器、CAD・CAM・CAE、試作開発支援、物流・搬送、モーター制御、知的財産、大学シーズなど。幅広い分野で131の企業・団体が最新の技術・製品を紹介する。

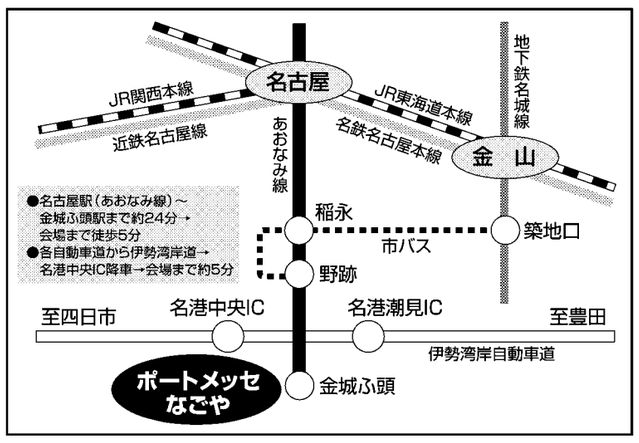
また主催者企画展示で、電気自動車（EV）のテスラロードスターほかクリーンディーゼル車両と部材、マン島TTレースで入賞した電動バイクレースマシンの展示やクリーンディーゼル車の体験試乗、上海万博「日本産業館」で展示されたハシゴ昇降ロボット「夢ROBO」の実演も行われる。

会期中に開催される講演会・セミナーも充実している。塑性加工技術、次世代材料技術、再生可能エネルギービジネス、EV、リスクマネジメント、レーザー加工技術、プラズマ技術などをテーマに講演会、シンポジウム、技術セミナーが予定されている。

同時開催で航空宇宙シンポジウム実行委員会主催の「航空宇宙シンポジウム2011」、名古屋工業大学・名古屋市立大学主催の「名工大・名市大合同テクノフェア2011」、日本航空宇宙学会主催の「第7回全日本学生室内飛行ロボットコンテスト」、中部産業連盟主催の「次世代自動車地域産学官フォーラム・ビジネスセミナー～都市における次世代モビリティ活用に向けて」が開催される。

上海万博「日本産業館」で展示されたハシゴ昇降ロボット「夢ROBO」

マン島TTレースで入賞した電動バイクレースマシン



講演会・シンポジウム

10月19日(水)
■塑性加工技術セミナー
・部材の軽量化、高精度化に挑戦する鍛造技術
　名古屋大学大学院教授　石川 孝司氏
・グローバル生産に向けた
　小ロット・コンパクト鍛造ラインの開発
　トヨタ自動車(株) 森下 弘一氏
・ハイデンの最新の成形技術
　広島大学大学院教授　吉田 総仁氏
・成形シミュレーションの高精度化の秘訣
　東京農工大学大学院教授　桑原 利彦氏
・超高張力鋼成形品の熱間プレス成形
　豊橋技術科学大学教授　森 謙一郎氏
・軽量化成形技術「チューブフォーミング」の最新動向
　首都大学東京大学院教授　真鍋 健一郎氏
■次世代材料技術
・進化し続ける新金属材料・複合化金属ガラス
　～金属ガラスの実用化・事業化への展開～
　(財)素形材センター　西山 信行氏
・航空機構造用炭素繊維複合材料と
　構造健全性診断技術
　(財)素形材センター　吉田 幹夫氏
・航空機構造用チタン合金の技術動向と
　素形材センターにおける研究開発
　(財)素形材センター　磯江 暁氏
■トヨタ生産方式(TPS)十情報化技術(IT)の経営改革
・持続的発展に寄与する生産管理システム再構築について
　～TPS型のシンプルで効率的な生産管理システム再構築手順について～
　(社)持続可能なモノづくり・人づくり支援協会
　理事長　和澤 功氏
・TPS型BSC(バランス・スコアーカード)の紹介
　(社)持続可能なモノづくり・人づくり支援協会
　専務理事　池山 昭夫氏
・モノづくりのトヨタ生産方式(TPS)を超えて
　～競争優位のTPS／リーン方式とIT化によるビジネスイノベーション
　(社)持続可能なモノづくり・人づくり支援協会
　会長 黒岩 恵氏
・再生可能エネルギービジネスの今後の展望と仮題
　東京工業大学大学院教授　柏木 孝夫氏
■中小企業のための知的財産基礎知識
　日本弁理士会東海支部　藤川 敬知氏
10月20日(木)
■最新のレーザ加工技術
・最新のレーザ加工技術の開発・実用化の現状
　中部レーザ応用技術研究会会長　沓名 宗春氏
・加工用レーザ機器の開発動向
　三菱重工(株)　菱井 正夫氏
・板金市場におけるレーザ加工の変遷と今後の課題
　(株)シンキレーザ代表取締役　中嶌 秀樹氏
・最近のレーザ加工の適用事例について
　前田工業(株)　鳥越 功氏
・レーザピーニングによる自動車部品の改善
　斎藤工業(株)代表取締役　斎藤 清隆氏
・レーザ加工の周辺技術について
　(株)レーザックス　鈴木 裕之氏
・トヨタ自動車におけるレーザ加工技術
　トヨタ自動車(株)　佐藤 彰生氏
■テスラモーターズ：成功への道
　Tesla Motors Inc.
　アジア太平洋地区ディレクター　ケビン・ユー氏
■「次世代輸送機器軽量化を目指したMg技術」
　第3回産総研マグネシウムシンポジウム
・マグネシウム合金圧延材の室温成形性改善を
　目指した研究開発の動向
　(独)産業技術総合研究所　千野 靖正氏
・高温圧延法を利用したAZ31合金圧延材の室温成形性改善
　(独)産業技術総合研究所　黄 新ショウ氏
・高温圧延法により作製したマグネシウム合金圧延材の特性
　日立金属(株)　森 英樹氏
・マグネシウム合金への耐食性皮膜形成技術
　(独)産業技術総合研究所　石崎 貴裕氏
・マグネシウム合金連続鋳造材の高温鋳造時の組織変化
　(独)産業技術総合研究所　斎藤 尚文氏
・高品質鋳造用マグネシウム合金ビレットの連続鋳造技術
　三協マテリアル(株)　清水 和紀氏
・高機能マグネシウム鍛造技術開発とその実用化
　宮本工業(株)　関口 常久氏
■リスクマネジメントセミナー
・大規模システムの危機管理と組織文化
　～原子力発電と宇宙開発の場合～
　大同大学学長／JAXA技術参与　澤岡 昭氏
■知的財産特別セミナー
　～諸外国の知的財産の状況と課題～
・米国発、知的財産の最新動向について
　～今後、日本のものづくり企業に必要なこととは～
　DLAパイパー法律事務所
　米国弁護士・弁理士　ヘンリー幸田氏
・台中間の知財実務の現状と台湾進出時の知財の留意点
　～両岸時代の到来した台湾を活用するメリット～
　かなえ国際特許事務所　松本 征二氏
・中国における日本企業の知財実態
　～出願や翻訳、契約の現状を踏まえて～
　(社)知財経営推進企業協会代表理事　矢間 伸次氏
■なぜ今、クリーンディーゼルなのか？
・内燃機関の効率化とエネルギーの多様化に向けて
　慶應義塾大学大学院教授　金谷 年展氏
・マツダクリーンディーゼルエンジンへの取り組み
　マツダ(株)　人見 光夫氏
10月21日(金)
■ものづくり企業が拓く日本の未来
　ユニバーサルデザイン総合研究所
　所長　赤池 学氏ほか
■切削加工の新展開
・高速切削加工の得失
　中部大学学監　稲崎 一郎氏
・5軸加工機による巧妙加工
　中部大学工学部教授　竹内 芳美氏
・微細形状金型の超精密加工と計測
　～微細形状の切削・研削・研磨・計測について～
　中部大学教授　鈴木 浩文氏
■電気自動車の開発と更なる活用の取り組み
　三菱自動車工業(株)　百瀬 信夫氏
■次世代自動車～電動化は社会をどう変えるのか～
・地球温暖化と自動車の未来
　～将来自動車に期待されるもの～
　(株)豊田中央研究所客員研究員　小林 茂樹氏
・自動車用リチウムイオン電池の
　現状と性能改善の取り組み
　(株)リチウムエナジージャパン　西山 浩一氏
・電気自動車の時代～日産LEAFが創り出す未来～
　日産自動車(株)　徳岡 茂利氏
■プラズマ技術の産業応用
・自動車関連部品における接着の課題とその取り組み
　(株)デンソー　青木 孝司氏
・DLCコーティング適用技術の新たな可能性
　神奈川県産業技術センター　加納 眞氏
■震災復興支援 非連続的・革新的技術シーズ講演会
・超省エネ 高Fe濃度ナノ結晶軟磁性材料
　～電力ロス、7割カットの新素材～
　東北大学教授　牧野 彰宏氏
・「スピン流」を利用した電子デバイス実現の可能性
　～非連続的技術を用いた次世代の省エネルギーデバイスの開発に向けて～
　東北大学教授　齊藤 英治氏
・新規シンチレータ結晶の開発と医療画像装置
　実験搭載への道程～
　～医療画像装置の精度を飛躍的に
　向上させる新材料～
　東北大学教授　吉川 彰氏
・電子ビーム積層造形技術(EBM)による最先端加工プロセス
　～EBMメタラジー創成に向けて～
　東北大学教授　千葉 晶彦氏
■中小企業のための知的財産基礎知識
　日本弁理士会東海支部　小松 茂久氏
10月22日(土)
■高齢化社会と整形インプラント
・新ヘルスケア産業の創出に向けて
　～「コ・メディカル」との連携による
　新ヘルスケア産業の発展可能性～
　経済産業省中部経済産業局　林 正実氏
・人工関節の現状と課題
　名古屋大学大学院准教授　長谷川 幸治氏
・生体親和性セラミックス複合素材の開発
　名古屋大学大学院教授　大槻 主税氏
・生体用高機能性チタン合金の創製
　東北大学教授　新家 光雄氏
・金属系医用部材の表面改質
　～骨と結合するチタン材料の調整と医療応用～
　中部大学教授　松下 富春氏
・高齢化対応整形インプラント部材の開発
　～デザインの構築に向けた形状・力学評価～
　(独)産業技術総合研究所　兵藤 行志氏
・高齢化対応整形インプラント部材の開発
　～アクティブ表面形成技術の開発～
　(独)産業技術総合研究所　稲垣 雅彦氏
・医療機器の薬事承認を迅速に取得するには
　～循環器系デバイスの場合～
　(独)産業技術総合研究所　山根 隆志氏
・医療機器の薬事承認を迅速に取得するには
　～整形インプラントの場合
　(独)産業技術総合研究所　岡崎 義光氏
■界面・表面創製技術の最先端
・溶射の最先端
　豊橋技術科学大学大学院教授　福本 昌宏氏
・ウォームスプレーの最先端
　～溶かさず軟化状態で原料粉末を高速堆積～
　物質・材料研究機構　黒田 聖治氏
・コールドスプレーの最先端
　東北大学大学院准教授　小川 和洋氏
・エアロゾルデポジションの最先端
　～原理から応用まで～
　(独)産業技術総合研究所　明渡 純氏
・鉄鋼材料摩擦攪拌接合の最先端
　大阪大学教授　藤井 英俊氏
・摩擦攪拌異材接合の最先端～摩擦攪拌による
　異材接合プロセスとその接合メカニズム～
　豊橋技術科学大学准教授　安井 利明氏
・摩擦攪拌点接合の最先端
　～摩擦攪拌点接合の現状と今後の展開について～
　川崎重工業(株)　藤本 光生氏
■中小企業のための知的財産基礎知識
　日本弁理士会東海支部　田林 大介氏

スチールからマグネシウム合金まで！スタッド溶接システム&工業用ファスナー
経済産業省 ものづくり日本大賞優秀賞
マグネシウム合金プレス成形品へのボス・ねじ溶接システム
■マグネシウム合金スタッド溶接装置
マグネシウム合金板プレス成形品への
専用ねじ溶接に！
溶接痕が殆んど出ない！
PAT-P【マグネシウム合金スタッド使用例】
携帯電話ボディ　PDAなどのモバイル機器ボディに
展示・実演！ 小間B-35
米国・韓国特許取得済
スタッド溶接システム
鉄・ステンレス・アルミ・チタンの
スタッド溶接ロボット
スタッド
セルフクリンチング ファスナー
アジア技研株式会社
http://www.asiagiken.co.jp
E-mail : info@asiagiken.co.jp
本社工場　〒803-0801 北九州市小倉北区西港町72-39　TEL:093-562-0170　FAX:093-562-0250
東京営業所　〒142-0063 東京都品川区荏原2-1-8 1F　TEL:03-6421-6665　FAX:03-6421-6668
名古屋営業所　〒462-0810 名古屋市北区山田1-11-9 2F　TEL:052-910-0710　FAX:052-910-0711
岡山営業所　〒700-0088 岡山市北区津島笹が瀬4-4 1F　TEL:086-250-7861　FAX:086-250-7862
阪神営業所　〒655-0032 神戸市垂水区星が丘1-2-30 2F　TEL:078-704-6557　FAX:078-704-6558

FULTA design for the earth.
FULTA フルタモイストエア
FMA7（単相100V）
http://www.fulta.co.jp　環境対策関連商品
小間番号 C-13
工業用大型加湿器
地上高4mへ、
加湿空気を吹上げられます。
フォローウインドと併用すれば
広い範囲の加湿が可能です。
用途
工場内加湿対策
乾燥防止・静電気対策
イベント会場等での特殊効果
フォローウィンド（FW37シリーズ）と併用する事により、工場内に加湿を伴った空気を満遍なく行きわたらせる事ができます。
加湿を伴う加工が必要な所で使用できます。また、加湿により静電対策を行う事も可能です。
細霧を用いる事でセットなどのイメージ効果を高める事が可能です。
●FMA7
特長
● モイストエア は、加湿空気を伴った霧を地上高4mほど吹き上げる事ができるので、フォローウインド（FW37シリーズ）を併用する事により、工場全体の加湿を行う事ができます。
● 超音波振動子を使わない独自の構造により、メンテナンスが楽になります。
● 20ℓの水タンク内蔵、また外部よりの自動給水が可能です。
● タイマ内蔵で自動運転可能です。
● 送風量及び加湿量は無段階調整が可能です。
● 単相100Vで動作できます。
仕様

型式	電源（V）	モータ出力（W）	噴霧量（ℓ／h）	タンク容量（ℓ）	質量（kg）
FMA7	1φ100 50/60Hz	205	0～7	20	54

フルタ電機株式会社
本社 〒467-0862 名古屋市瑞穂区堀田通7-9
TEL(052)872-4111(代)　FAX(052)872-4112
北東北 TEL(0178)70-7740(代)　静岡牧之原 TEL(0547)47-3311(代)　佐賀 TEL(0952)23-5511(代)　佐賀工場 TEL(0952)23-5511(代)
仙台 TEL(022)788-3861(代)　豊橋 TEL(0532)65-7222(代)　熊本南 TEL(0966)38-4561(代)　技術開発センタ TEL(052)872-3961(代)
北関東 TEL(0276)75-3831(代)　名古屋 TEL(052)872-4113(代)　宮崎 TEL(0985)39-8911(代)　フルタ・エンネス(株)本社工場 TEL(053)436-4321(代)
東京 TEL(048)960-5111(代)　大阪 TEL(072)968-0991(代)　鹿児島 TEL(099)269-4711(代)　フルタ・エンネス(株)細江工場 TEL(053)542-2670(代)
呂川 TEL(03)3768-2298(代)　高松 TEL(087)845-2011(代)　大府工場 TEL(0562)46-8111(代)　(株)フルテック TEL(0944)75-1371(代)
高崎 TEL090-5001-5651　松山 TEL(089)946-7530(代)　技研工場 TEL(0562)48-2000(代)　(株)フルテック熊本(営) TEL(096)212-2720(代)
成田 TEL(0476)23-1694(代)　福岡 TEL(0942)44-4411(代)　春日井工場 TEL(0568)88-6311(代)　フルタ熱機(株) TEL(0985)75-1501(代)
長野 TEL(0263)53-1115(代)

深化したコーティングをお届けします。
高硬度 7000Hv DLC「AC-X」
SmArcシリーズ［小径工具、金型用コート］
ES-CrN［複合処理と低圧縮応力による、強密着型CrN］
株式会社オンワード技研
本社 〒929-0111 石川県能美市吉原町ワ-13 TEL0761-55-0466 FAX0761-55-4405
関東事業所 〒321-4364 栃木県真岡市長田1541 TEL0285-80-5035 FAX0285-82-1411
先端コーティング技術研究所 ACI
〒923-1211 石川県能美市旭台2-5-2 TEL0761-51-7050 FAX0761-51-7655
http://www.onwardgiken.jp　E-mail:info@onwardgiken.jp
次世代ものづくり基盤技術産業展 TECH Biz EXPO 2011 小間番号 3号館 B-2

大陽の規格品
Taiyo Brand
写真は一例です。詳しくはWEBで！
スプリングピン　ウェーブワッシャー
スペーサー　グリップ止め輪
E形・C形止め輪　CA止め輪
Cリング　割りピン
皿ばね　スナップリテーナ
歯付き座金　スナップピン
スピードナット　グリップリング
プッシュナット　ジョイントグリップ
平行ピン　など。
大陽の精密部品
あらゆるニーズにお応えする
Spring ばね部品
Spacer スペーサー部品
Bush ブッシュ部品
Shaft シャフト部品
Guide ガイド部品
Ceramics セラミックス製品
スプリングピン　インサートブッシュ　スペーサー　皿ばね　E形止め輪　歯付き座金
J-VAC　JVAC-QM0001・品質　JVAC-EM0001・環境
自然を愛し、健康で住みやすい環境を築こう
大陽ステンレススプリング株式会社
〒177-8501 東京都練馬区三原台1-15-17 TEL(03)3922-4111 FAX(03)5387-7279
営業所／仙台・静岡・名古屋・大阪・広島　海外／マレーシア・香港・タイ
次世代ものづくり基盤技術産業展 TECH Biz EXPO 2011 に出展します。小間番号B-14
当社ホームページで製品情報をご覧ください。
http://www.taiyo-sp.co.jp/